

■ 台風・豪雨が近づいてきたら

◆ 最新の気象情報を確認しましょう

テレビやラジオ、インターネットなどで気象情報を確認しましょう。気象庁や市ホームページ



で、台風の進路予想が定期的に更新され、最新の台風情報が入手できます。また、大雨や暴風などの警報・注意報や天気予報、雨雲の動きなども掲載されます。

◎ 緊急時にも有効な防災メールの登録を！

気象情報をお知らせする「山陽小野田市防災メール」を配信しています。

下記アドレスに空メールを送信し、届いた登録用メールに従って登録してください。



e-sanyo-onoda@xpressmail.jp

※迷惑メール防止等の設定をしていると、メールが届かない場合があります。

◆ 飲料水や生活用水を確保しておきましょう

断水などに備えて飲料水を確保しましょう。飲料水は大人一人あたり1日3ℓが目安です。また、洗濯やトイレ用に浴槽などに水を溜めておくことも大切です。

◆ むやみに外出しないようにしましょう

台風が接近しているときや、豪雨の危険性があるときは外出を控えましょう。道路が冠水している場所では、用水路やマンホールのふたが外れていても、濁った水で見えなくなっているため、足を取られる危険性があります。外出する場合は、少しでも危険を感じる場所には近づかないようにしましょう。

◆ 危険を感じたら早めに避難しましょう

被害が想定される場合には、早めに安全な場所へ避難しましょう。避難する際は動きやすく安全な服装にしましょう。長靴は冠水場所では簡単に脱げてしまいます。履き物は運動靴などの紐靴にしましょう。また、単独行動は避け、隣近所で声を掛け合って、集団で避難しましょう。夜間や豪雨などで視界がはつきりしないときや、膝上まで浸水しているときの避難場所への移動は危険です。命を守るために、建物倒壊の危険がないときには、自宅や近隣建物の2階以上に緊急避難して、救助を待つことも検討しましょう。



次の場合は情報提供 をお願いします

- △ 電柱や電線から火花が散っていたり、異常な音がしたりしている
 - △ 電線が切れたり、垂れ下がったりしている
- 〈連絡先〉中国電力(株)宇部営業所 (☎ 0120-613-270)

・・・ 8月30日から「特別警報」の発表を開始します・・・

気象庁では、大雨・暴風・高潮や地震、津波などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけています。8月30日から、より計り知れない大雨や大きな津波等が予想され、重大な災害による危険性が高まった際には、特別な警戒を呼び掛けるため、新たに「特別警報」を発表します。「特別警報」が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状況や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

「特別警報」の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>



〈問い合わせ先〉下関地方気象台防災業務課 (☎ 083-234-4007)